

あなたがキラリ☆

林声



輝いて!おかやま大会

2005 第5回全国障害者スポーツ大会

お か や ま No.384 . 2005 . 11 . 1



木質バイオマスからつくられた新燃料「E3」の社会実験スタート(真庭市)

目 次

おかやま森づくり県民税事業		普及指導最前線	6
の取組状況について	2	研究だより	7
普及情報	4	お知らせ	8
地域の森林・林業を支える人たち ...	5	林産物市況等	10

おかやま森づくり 県民税事業の取組 状況について

岡山県では、県民共有の財産である森林を健全な姿で次の世代に引き継いでいくために、「おかやま森づくり県民税」を財源として、森林を守り育てるための施策に取り組んでいます。平成十六年度は三つの目標に沿って十三の事業（総額約二億七千四百万円）を実施しました。本年度も十二の事業に総事業費四億三千八百万円を取り組んでいます。

今回は、農林水産部以外から、教育庁財務課の「木の潤い空間整備事業」と自然環境課の「みどりの大会開催事業」の二つの事業について紹介します。

平成17年度事業実施計画

- 木材の利用促進
木の潤い空間整備事業
(教育庁 財務課) 10,000千円
- 県民の直接参加による森づくり
みどりの大会開催事業
(生活環境部 自然環境課) 1,960千円

『木の潤い空間整備事業』
木材のぬくもりや優しさを活かした「ゆとりと潤いのある空間」を高等学校の敷地内に整備していきます。これは、生徒自身が企画・提案を行って木造の施設を整備するもので、昨年度は六校から応募があり、瀬戸南高校の農産物販売所と古城池高校の休憩舎が採用されました。



瀬戸南高校農産物販売所「木もれび」

瀬戸南高校の農産物販売所は、「ふんだんに使われているヒノキ間伐材が温かみを感じさせる」と好評です。また、授業の一環として行われている、生徒が作った野菜や果物、花、卵などの販売実習

では、地域の人たちとの交流も深まっています。

生徒達は、この施設に自分たちで作った木のイスを置いたり、周辺を花で飾ったりと、この空間をさらに演出するために知恵を絞り、木材への親しみを深めています。

本年度は、九校から応募（屋外型五、屋内型四）がありました。七月二十日に各校生徒によるプレゼンテーションが行われ、東岡山工業高校の「多目的教室」と倉敷中央高校の「交流空間」の二つが採用されました。現在、十二月末の完成に向け、整備が進められています。

両校とも総合学習等の時間を活用するなど、森林・林業への関心を深めるための熱心な取組を行っています。倉敷中央高校では、昨年十月の台風二十三号による風倒木を校内の庭園の土留等に活用しようとして、去る十月二十五日、生徒自ら風倒木被災地に出向き、林業普及指導員等の技術指導を受けながら、風倒木の伐採、搬出を行いました。

現場における作業の大変さにあらためて驚いていたようですが、県民みんなが森林を守り育ててい



風倒木を搬出する倉敷中央高校の生徒

かなければならないという思いを強くしたようです。

(教育庁 財務課)

21世紀に向けて緑を創る

株式会社 山都屋

本社 〒703-8273 岡山市門田文化町2丁目11番51号
TEL(086)272-2161 FAX(086)272-2142

大阪営業所 津山営業所 水島事業所



みどりの少年隊活動発表

「岡山県みどりの大会2005」開催事業
 秋のみどりの月間の十月一日（土）、真庭市美甘のみどり豊かな「クリエイト菅谷」において、「岡山県みどりの大会2005」が、岡山県、真庭市、(社)岡山県緑化推進協会の主催により開催されました。
 将来を担う子どもたちに、植樹をはじめ、ネイチャーゲーム、自然観察などの自然体験活動を通じて、みどりの大切さを楽しみながら学び、森林をはじめとするみどりを守り育てていく心を育ててもらおうと開催されたものです。
 当日は、みどりの少年隊の子どもたちをはじめとする関係者ら約六〇〇名が参加しました。

午後からの「みどりわんぱく村祭」では、森林インストラクターらの指導により、さまざまな自然体験活動を行いました。
 「森の探検」コーナーでは、樹木、草花、野鳥など森の不思議を探してビンゴを完成させるフィールドビンゴを行い、たくさんの方



記念植樹

午前中は、県産スギ丸太を使用し、本年三月に完成したばかりの木造の「美甘ドーム」で、木の香りに包まれながら、平成十七年度緑化運動・愛鳥ポスターコンクール表彰、新規結成みどりの少年隊旗授与、みどりの少年隊活動発表が行われました。
 また、大会を記念して、参加者全員でヤマザクラ、イロハモミジなどの苗木を植樹し、心地よい汗を流しました。



小枝クラフト

(自然環境課)

「森のクッキング」コーナーでの竹パンづくりや「森のアーティスト」コーナーでの小枝クラフト、竹笛づくりなどを子どもたちは目を輝かせながら体験し、豊かな自然の中で交流を深めるとともに、みどりの大切さを学びました。



美味しくできた竹パンづくり

の宝物を発見しました。

コマツのグラップルレンタル機ラインナップ

〒708-0014 岡山県津山市院庄921-1
 コマツ中国(株)岡山北支店
 TEL.(0868)28-2261



ベースマシン	PC45MR-1	PC78US-5	PC138US-2
機械質量	4.9ト	7.4ト	13.9ト
接地幅	1,960mm	2,320mm	2,490mm
グラップルメーカー	コマツ	イワフジ	松本システム
型式	LH03-3E	GS65LHV	MSE45LGS
最大開口幅	1,185mm	1,620mm	1,910mm
最小掘み径	105mm	95mm	80mm
ウインチ	有	無	無



林業の機械化に取り組むコマツはグラップルのレンタルも各種取り揃え対応いたします。
 1日からでもお気軽にご利用下さい。



普及情報

「森林セラピー」

森林には、さまざまな機能があり、その代表的なものとして、木材の生産、国土の保全や水源のかん養などがありますが、これらの機能のほかに、森林には安らぎや健康回復・維持等の機能、いわゆる保健休養機能があると言われています。

皆さんは、森林セラピー（森林療法）という言葉を目にしたことがありますか？

セラピーというからには、何らかの形で、心や体を癒すことだとは想像が付きませんが、森林を使つてのセラピーとはいったいどんなものなのでしょう。

森林セラピーの先進事例としては、ドイツのクナイプ療法が知られています。クナイプ療法とは、十九世紀後半にカトリック司祭のセバスチャン・クナイプが、提唱したとされる自然療法です。内容は次の五項目を組合せたものです。

- 一 水療法（温冷水浴）
- 二 運動療法（森林散策）

- 三 食物療法（栄養バランス）
- 四 植物療法（ハーブ・薬草などを使った食事や入浴、アロマセラピー）

- 五 調和療法（心身や自然との調和）

現在は、健康保険の適用も可能な自然療法として発展しています。



日本では、林野庁が、平成十五年度に産学官の連携による「森林セラピー研究会」を設立し、森林療法に関する調査研究、広報活動の実施、森林療法の実践にかかる諸条件（療法メニュー、資格制度等）の検討・整備を行っています。さらに、森林療法の先導的なモデル地「森林セラピー基地」「ウォーキングロード」を認定する取り組みも行っています。

また、平成十六年度から「森林環境が人の生理に及ぼす影響」について研究を実施しており、森林

療法がもたらす心理的、生理的効果について、客観的、科学的な解明を進めています。

その結果、三日間の森林浴により、がん細胞を破壊するNK（ナチュラル・キラー）細胞が放出する三種類の抗腫タンパク質が、いずれも増加することが世界で初めて明らかになりました。また、森林セラピー基地（候補地）に滞在した場合、都市部に比べ、ストレス解消が図られることが生理実験を通じて裏付けられました。

一方、岡山県では平成十七年度から新庄村が、毛無山等の豊かな森林を活用し、医療・福祉関係の関係者を含めた里山林等を活用した健康づくりのための協力体制の整備、活動トレーナーの育成や実践活動に対する支援を進めています。

森林のもつ魅力や効果は、ストレスの多い現代社会において、ますます大きくなっています。気分が落ち込んだ時やイライラしている時、森林の中を散策して心を和ませてみませんか。

参考文献 「森林療法のすすめ」事例に学ぶ森林療法のすすめ方」上原巖

（林政課 普及指導班）



高性能大型林業機械から電動工具まで何でも揃う

美津吉商事株式会社

津山市一方 194 〒708-0883 TEL(0868)23-2255

<http://www.mitsuyoshi.com/>

地域の森林・林業を 支える人たち

「高梁地域美しい森づくりの会
小見山 節夫さん」

高梁普及指導区

高梁地域美しい森づくりの会（以下「森づくりの会」という。）会長として、美しい森づくり運動（以下「森づくり運動」という。）にご尽力されている小見山節夫さん（六八歳）をご紹介します。

小見山さんは、森づくりの会が発足した平成七年から、初代会長として、樹木や野鳥などの自然環境に関する豊富な知識と経験を生かして、森づくり運動の牽引役としてその手腕を発揮して来られました。また、岡山県森林インストラクター会会長、高梁野鳥の会会長として、幅広く活躍されています。

小見山さんが、森づくり運動に関わることになられたのは、森林が松くい虫被害により荒れていく様子を目の当たりにして、元の姿に戻すことはできないものかと大

変懸念されていた頃、森林課職員から森づくり運動の話を持ちかけられたことが、きっかけでした。その趣旨に共感された小見山さん

は、荒れた森林を復元して緑豊かな森林を次世代に引き継ぎたいという、強い思いから森づくり運動に参加されることとなりました。

以来十年間、森づくりの会会長として、森づくり運動の推進に尽力されてきました。

しかし、森づくりの会の事務局は発足当初から森林課がお世話をしてきており、それが当たり前という状況の中で自主的な活動ができる体制づくりをどのようにしていけばよいのか、そのことが大きな課題となっていました。

このため、小見山さんは、森づくり運動推進の要となる人材育成に力を注ぐなど、実行力のある森づくりの会に再編するよう検討を重ねてこられました。

こうした取り組みの結果、去る十月八日、森づくりの会の臨時総会が開催され、森づくり運動の趣旨に賛同する会員を再募集した結果、個人四十二人に加えて六団体から賛同が得られ、新生森づくり

の会がスタートすることとなりました。今後、十分な議論を重ね自立した組織にしていくとともに、幅広い活動を展開するため、県下で初となる森林ボランティアによるNPO法人の設立を目指しておられます。現在は、その準備等に奔走されておりませんが、継続的な活動を行うためには安定的な資金確保をどうするかということが、一番の問題と考えておられます。

備中県民局高梁支局としても森づくりを協働で推進するという観点から、何か支援をと考え、移動式製材機を森づくりの会へ貸与することとしました。現在、この製



小見山さんと移動式製材機

材機で風倒木を製材し、活動拠点となる高梁美しい森に作業小屋を建設中です。

様々な課題はありますが、新生森づくりの会がスタートした今、先導役の小見山さんは、「高梁美しい森を活動拠点として、マツタケ山づくりなどこの地域の特性を生かした森づくりを進め、下流域住民との交流や次代を担う小中学生への森林・林業教育を積極的に、環境保全の大切さについて訴えて行きたい。」と熱く語っておられました。

（林業普及指導員 木村旨則）

優良種菌で確かな収穫

もりのたねごま

◆シイタケ、ナメコ、ヒラタケ等の品種の選定及び栽培管理についてなんでも御相談下さい。

製造元 森産業株式会社
総発売所

岡山営業所 岡山市辰巳46-104
TEL 岡山(086)805-7033(代)

普及指導最前線

「協働で行う親子料理教室」

井笠普及指導区

一 はじめに

井笠普及指導区では、家族の森づくり事業の一環として、井笠生活改善グループ協議会の加盟グループである「椿生活交流グループ」と協働して、親子料理教室「森の恵み体験」を開催していますので、その概要を紹介します。

二 内容

「椿生活交流グループ」は、地元農産物の加工や特産物の育成等を目的に昭和五十二年に結成されました。これまでに、地元の農産物を使った味噌や果物ジュースの加工開発・調理実習等を開催してきましたが、加工品の普及や調理技術の伝承等の発表機会が少ないことが悩みでした。

平成十五年にグループの地元である里庄美しい森で、「森林ボランティアの日の集い」が開催されることとなり、グループと普及指導区の普及指導員が協力して、山菜おこわとサツマイモのデザートを提供したところ、参加者からレシビの問い合わせがあるなど、大変好評でした。

その経験を基に家族の森づくり「植樹のつどい」の一環として、シイタケ・ギンナンなど地域の山の幸を使用した親子料理教室「森の恵み体験」をグループと協働して開催しており、森林・林業の体験と共に、地産地消や子供たちの食育、家族同士の交流の場を提供しています。



親子料理教室「森の恵み体験」

三 おわりに

親子料理教室は、椿生活交流グループと協働で行うことが不可欠であり、特に、今年度は調理施設のない場所が会場であったため、実施までの様々な問題について十分な連絡・調整を行いました。

今後、地産地消の推進と共に、親子のふれあいの場や、森林・林業のPRの場として、グループとの協働を一層推進していきます。
(林業普及指導員 福島道雄)

「木材需要拡大に向けた取組」

新見普及指導区

一 はじめに

新見普及指導区では、台風二十三号によって被害を受けた風倒木を活用した木製品を通じて、県産材の積極的な利用推進と需要拡大に取り組んでいます。

二 内容

地域住民や県内外の国体参加者の方々に木材の良さやぬくもりを実感してもらうため、昨年度、風倒木を活用した木製プランターを地元住民の協力を得て作成し、国体成年女子ソフトボールが開催された新見市ピオーネ球場周辺等に設置しました。

また、今年九月には、新見駅や



国体会場入口に設置されたプランター

バス停など公共交通機関をはじめ、道の駅や国体会場等に、風倒木を活用した木製ベンチを設置しました。

このベンチは国体に来られた方々をはじめ子供やお年寄りに大変好評で、木製品の心地よさを実感してもらい、憩いの場を提供することが出来ました。



木製ベンチでくつろぐ国体選手たち

三 おわりに

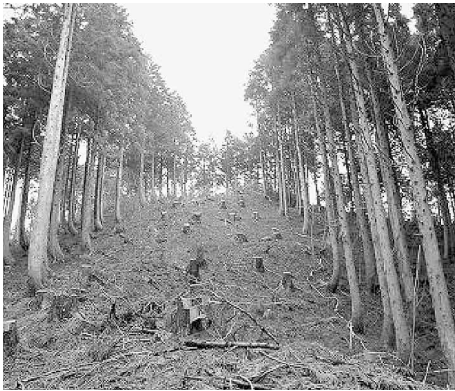
風倒木の活用については、普及指導区としても重要な課題であり、今後とも、木製品や作成の指導を通じて、森林の大切さを伝えていくとともに、県産材の利用推進と需要拡大に取り組んでいくこととしてしています。

(林業普及指導員 岡田和久)

研究だより

帯状伐採跡地には何が生える？

研究員 黒瀬 勝雄



帯状択伐実施林分(県行造林:新見市)

近年、県有林、県行造林などを中心にスギ・ヒノキ林の帯状択伐が進められてきています。これは選木、伐倒、搬出にかかる労力を軽減するとともに、皆伐によって生じる植栽や下刈り等保育作業の経費を削減することで持続的な林業経営を維持するという考え方から行われているものです。また、この伐採方法には伐採跡地に広葉樹を導入し針広混交林化することで、多様な機能を高度に発揮する森林を造成するという大きな目的もあります。

ところで、帯状の伐採跡地にはどのようにして広葉樹が発生するのでしょうか？これには伐採時の下層植生の状況、母樹となる広葉樹や埋土種子の存在などが大きく影響すると考えられます。

ここでは、下層植生の状態を三つに分類して考えてみます。林床に落葉広葉樹をはじめ多くの種類の樹木が存在している林床に存在するのはおもに常緑広葉樹で樹木の種類は少ない林床にほとんど広葉樹が存在していない

の場合、林内の光環境が良好であるため、多くの種類の広葉樹が存在しています。伐採後には既存の広葉樹の良好な成長が期待できます。このことから特に作業を行わなくても針広混交林に移行すると考えられます。


の場合、林内の光環境がやや劣っているため、広葉樹の種類は少ない状態です。さらなる広葉樹の発生には埋土種子や母樹となる広葉樹の影響が大きいと考えられます。伐採後にはイチゴ類や先駆樹種と呼ばれる、アカメガシワ、タラノキ、カラスザンショウなどの樹種が侵入し、広葉樹の種類が

増加していきます。不要な樹種を除去することで早期の針広混交林化が期待できます。

の場合、林内の光環境が劣っているため、広葉樹が存在できない状態です。このような林分には埋土種子も少ないと考えられることから、広葉樹の侵入には母樹となる近傍の広葉樹の存在が大きな要因となります。伐採後には侵入してくる広葉樹と草本類の競争が発生します。広葉樹の侵入が少ない場合、広葉樹の人工的な植栽や侵入した広葉樹の刈り出しといった更新補助作業を検討する必要があります。

このように針広混交林の造成を行うためには、伐採時の下層の状態を参考にして適切な対策を行うことが重要です。特に、早期の針広混交林化を目指すためには、帯状伐採以前にやや強度の間伐を行うことで林床に多くの種類の広葉樹を導入し、の状態にしておくことが必要だと思われます。林業試験場の研究でも下層植生を確実に増加させるためには本数率で三五%以上の間伐が必要とのデータがありますので参考にしてください。

緑化用種苗木器材
庭公園樹各各種芝
造園施設・施工




株式会社 **菁芳園**

岡山市東古松2丁目10-28
電話 222-4038

日本産原木しいたけ栽培を応援します

品質の信用が第一です

財団法人 **日本きのこセンター**



本部 鳥取市富安1丁目84番地 電話 0857-22-6161
鳥取駐在 鳥取市古郡家211番地 電話 0857-51-8132

お知らせ

木からつくられた新燃料「E3」の普及に向けた社会実験を開始

岡山県では、木質バイオマスの有効活用を推進するため、エネルギー資源としての有効活用を目指し、「E3社会実験」を真庭市とともに十月十九日から開始しました。

この取組は、風倒木や製材廃材から製造されたエタノールをガソリンに三%混合した「E3」を県真庭支局や真庭市の公用車各十台の燃料として使用しながら、走行性や燃費、給油機器への影響等を調査するとともに、バイオマス活用法の一つとして広く県民にPRするものです。



の関係者が出席して、「E3社会実験開始式」を開催し、その中で内野副知事は、「地球環境の保全が世界的な課題となっている今

開始初
日には、
E3専用
給油機が
置かれた
真庭農協
勝山給油
所におい
て県や真
庭市など

日、この取組は環境に優しい循環型社会の実現を進めていく上で意義深い」と挨拶。また、地元真庭市の井手市長は、「地域資源を生かした新産業の創出につながることを願っている」と挨拶され、地域活性化への期待も寄せられているところだ。

環境省では、地球温暖化防止に向け京都議定書で義務づけられた温室効果ガス排出量の削減目標を達成するため、E3を二〇一二年までに全国普及させることとしていきます。そのような中で始めた今回の社会実験は、「木質バイオマスエネルギーの地産地消」を全国に先駆けて実現したものです。



岡山県

域づくりにつながるよう、引き続き皆様の御理解と御協力をよろしくお願いします。

(林政課 木材需要拡大推進班)

しかし、

また、最初の
一歩を踏
み出したばかり
です。

この取組を通じてE3が普及され、木質バイオマスを活用した地

ふれあい木材展の開催について
木材や木造住宅の良さなどについて消費者に広くPRするため、岡山県木材組合連合会の主催によりふれあい木材展が開催されました。

この催しは、昭和五十八年から毎年開催されており、今年も、倉敷イオンショッピングセンターのセントラルコートで、十月四日から七日までの四日間の日程で行われました。



木製品や木工芸品の展示・販売

ふれあい木材展では、県内の木材関連業者から集められた自慢の木製品や木工芸品が展示・販売され、子供連れの家族など多くの買い物客が足を止め、展示された木製品を手にとり、木の香りや温

かみを楽しんでいました。
また、人と環境に優しく、再生が可能な木材の良さと特性を活かした木造住宅の紹介や「新築・リフォーム相談コーナー」も開設され、風土に適した地域の木材を使った家造りにも注目が寄せられています。



パネル展示(木材の良さをPR)

四日間開催されたこのふれあい木材展では、延べ約五千人の来展者で賑わい、「環境」や「健康」への関心の高さがうかがえることに、多くの方々に木材の良さを再発見していただけたと思います。今後とも、木の香る暮らしの良さを実感していただけるようなPR活動をさまざまな機会を通じて行っていきたく考えていますので、御協力をよろしく願います。

(林政課 木材需要拡大推進班)

岡山県立森林公園で自然観察会を開催

平成十七年十月三十日(日)に岡山県立森林公園において、秋の自然観察会が開催され、県内各地から参加した約一九名が、美しい紅葉や様々な野鳥など、豊かな自然を満喫しました。

この自然観察会は、森林公園の良さや自然との接し方について理解を深めていただくことを目的に毎年開催しています。

当日は、三コースに分かれて樹木や野鳥に詳しい講師とともに緑あふれる園内を巡りました。



紅葉の中、自然観察を楽しむ参加者

これから森林公園は、長い冬の季節に入ります。残り少ない秋を味わってみてはいかがでしょうか。

(林政課 おかやまの森づくり班)

みんなで進める 森づくり 参加者募集中!!

「おかやま共生の森」保育(間伐・枝打ち)のつどい

岡山県では、県民の皆さんの手で森づくりを進める「おかやま森づくり県民基金」事業の一環として、「おかやま共生の森」での森林作業ボランティアを募集しています。

共生の森での活動に参加して、おかやまの森林をみんなで守り、育てましょう!

共生の森・哲多 (備中県民局新見支局)	共生の森・川上 (備中県民局高梁支局)	共生の森・井原 (備中県民局井笠支局)
H17.12.10(土)	H17.11.5(土)	H17.11.12(土)
共生の森・美甘 (美作県民局真庭支局)	共生の森・久世 (美作県民局真庭支局)	共生の森・加茂川 (備前県民局)
H17.11.26(土)		H17.12.3(土)
共生の森・勝北 (美作県民局勝英支局)	共生の森・柵原 (美作県民局)	共生の森・吉永 (備前県民局東備支局)
H17.12.10(土)	H17.11.12(土)	H17.11.13(日)
	H17.12.17(土)	H17.12.3(土)

お申し込み方法

ハガキに次の事項を記載し、開催日の5日前までに各県民局・支局の森林課にお申し込みください。

記載事項：参加者全員の住所、氏名(代表者に)、生年月日、電話番号、参加希望の「おかやま共生の森」、参加希望日

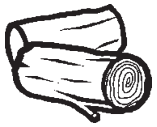
インターネットを利用して、林政課ホームページからもお申し込みいただけます。

URL:<http://www.pref.okayama.jp/norin/rinsei/rinsei.html>

「家族の森」植樹のつどい

「美しい森」での記念植樹に、家族みなさんでお越しください。

実施日時	場 所	問い合わせ・申し込み先
H17.11.22(火) 14:00~15:00	「久米南美しい森」 (久米南町中初地内)	岡山県美作県民局森林課 TEL:(0868)23-1377
H17.11.27(日) 9:30~11:30	「倉敷美しい森」 (倉敷市曾原地内)	岡山県備中県民局森林課 TEL:(086)434-7061
H17.12.3(土) 10:00~12:00	「東粟倉美しい森」 (美作市後山地内)	岡山県美作県民局勝英支局森林課 TEL:(0868)72-0911(内線293)
H17.12.10(土) 9:30~13:00	「高梁美しい森」 (高梁市松山地内)	岡山県備中県民局高梁支局森林課 TEL:(0866)21-2847



林産物市況



木材 (10月27日)

単位：千円 / m³

樹種	長さ	径級	直材	小曲り	概況			
杉	3 m	7~13	本180	-	本70	出荷材積 約1,700m ³ 杉 中目材 横ばい 柱材 横ばい 小径木 横ばい		
		14細	7	-	本70			
		14~16	13	-	8			
		18~20	14	-	8			
	4 m	7~12	本250	-	2			
		18~22	7.5	-	6			
		24~28	8.5	-	6			
		16~18	20	-	8			
	桧	3 m	7~10	本290	-		本70	記号 強気配 横ばい 弱気配
			11~13	本360	-		本70	
			14細	20.5	-		7	
			14~16	26	-		24	
18~20			27	-	24			
22~24			22	-	16			
4 m		26cm上	22	-	16			
		7~13	本320	-	2			
		14cm	25	-	20			
		16~18	29	-	27			
		20~22	23	-	20			
		24~28	20	-	17			
6 m	30cm上	22	-	18				
	14cm	20	-	17				
	16cm	40	-	28				
	18~20	38	-	35				
松	3 m	18~24	8	-	5			
	4 m	24~30	12	-	7			

乾しいたけ (10月14日)

- ・出品K数 5.0 t
- ・価格高値 8,000円
- ・安値 320円
- ・総平均 3,220円

銘柄	価格		相場
	平均	高値	
香信大	4,950	5,800	
香信中	4,285	5,490	
香信小	3,110	4,890	
小間	-	-	-
香信山成	3,740	4,490	
バレ大	3,210	5,370	
バレ中	2,680	5,000	
スライス	2,100	4,410	
花どんこ	-	-	-
上どんこ	-	-	-
並どんこ	4,000	5,390	
並並どんこ	3,170	5,390	
小玉どんこ	1,530	3,090	
山成どんこ	3,030	3,520	
こうこ	4,330	8,000	
格外	1,820	3,290	

価格：円 / kg

(相場)

強： 保合： 弱：


資料：岡山県森連椎茸共販所市況速報

資料：岡山県森連勝山木材共販所市況速報、価格は中値。

製材 (10月下旬)

樹種	寸法	等級	区分	安値~高値
スギ	正角 3 m 10.5cm角	特等	G	30,000~35,000
		特等	K	45,000~50,000
	正角 3 m 12cm角	特等	G	30,000~35,000
		特等	K	45,000~50,000
ヒノキ	正角 3 m 10.5cm角	特等	K	60,000~65,000
	正角 3 m 12cm角	特等	K	60,000~65,000
マツ	平角 4 m 10.5~12cm x 15~18cm	一等	G	35,000~40,000
米マツ	正角 3 m, 4 m 10.5cm角	特等	G	42,000~44,000
	平角 3 m, 4 m 10.5 x 15~21cm	特等	G	42,000~44,000
北洋アカマツ	タルキ 4 m 3.8cm角	特等	G	40,000~41,000
ホワイトウッド	間柱 3 m 2.7cm x 10.5cm	特等	K	49,000~50,000

注：価格は、岡山県内の市場の相場を参考とした。



「緑の募金」

ご協力をお願いします

緑の募金で
CO₂ダイエット!
21世紀は森林の世紀

(社)岡山県緑化推進協会
岡山市錦町1-8 TEL・FAX(086)221-9511

緑の募金法制定10周年
募金期間
春のみどりの月間：4月1日~5月31日
秋のみどりの月間：10月1日~10月31日

公園・街路修景施設の設計・製作・施工
その他木製品の注文承ります

水を活かす
FOREST

株式会社 フォレスト

〒702-8058 岡山市並木町二丁目16番22号
TEL086-265-7350 FAX086-265-1841

緑豊かな自然を守る

治山・林道事業の普及啓発、技術援助
 治山・林道の調査、測量、設計
 森林整備の総合計画
 治山・林道に係る用地測量
 公共事業に係る保安林業務



社団法人 **岡山県治山林道協会**



本所 〒703-8233 岡山市高屋225 - 1
 TEL (086) 271 - 3711
 FAX (086) 271 - 3773
 支所 〒708-0013 津山市二宮1849 - 2
 TEL (0868) 28 - 9360
 FAX (0868) 28 - 9363

安全・人と自然・調和 造林木を野生動物の食害から守る

〔野生獣類忌避剤〕コニファー水和剤 〔幼令樹保護カバー〕くわんたい
 〔樹皮食い防止に〕バークガード 〔野生草食獣食害防止〕防獣ネット
 〔クズ専用除草剤〕クズノック・ザイトロン・ザイトロンフレノック
 〔樹幹注入剤〕センチュリーエース
 (お問い合わせ申し込みは県森連・森林組合へ)

販売元：原岸株式会社
 TEL：086 - 465 - 7136

大同商事(株)大阪営業所
 TEL：06 - 6231 - 2819

サンケイの松くい虫防除薬剤

多目的使用(空中散布・地上散布)が出来る

スミパイン[®] 乳剤

樹幹注入剤 **グリーンガード[®]・エイト
 メガトップ[®] 液剤**

伐倒木用くん蒸処理剤

キルバー[®]

伐倒駆除剤

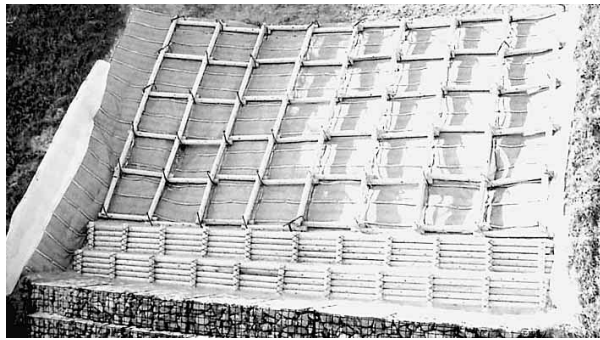
パインサイド[®] S油剤C,D

お問合せは 県森連・森林組合へ



サンケイ化学株式会社

大阪営業所
 大阪市淀川区西中島4丁目5番地1号 新栄ビル ☎(06)6305-5871



木製法砕工

間伐材等木材の有効利用と
県産材の需要拡大を図る

株式会社 ケンモリ

(岡山県森林組合連合会 出資会社)

〒700-0866 岡山市岡南町2丁目5番10号
(TEL) 086-224-7343
(FAX) 086-224-2655

林声 平成十七年十一月一日(三八四号)

日本植生は環境緑化技術を創造し、地球環境の保全に貢献します。

間伐材利用厚層植生マット	間伐材利用植生マット	間伐材利用生分解型植生シート	間伐材利用植生シート	再生紙利用植生シート
グリーンフォーマット 〔切土軟岩用〕	森樹郎マット 〔切土土砂用〕	張りウッド [®] 〔盛土用〕	ハリシバモック 〔盛土用〕	ペパール [®] 〔盛土用〕



「岡山県エコ製品」の認定を受けた5品目
間伐材や古紙を有効利用した法面緑化資材です。

太陽と緑の国づくり
Nihon 日本植生株式会社

<http://www.nihon-shokusei.co.jp/>
東中国支店 / 津山市高尾580-1 TEL (0868) 28-0256
岡山営業所 / 岡山市横井上1328-2 TEL (086) 294-1000

編集 岡山県庁林政課内
発行人 岡山県林業改良普及協会

“備えあれば憂いなし” 森林国営保険



加入できる森林は

人工林であれば、樹種、樹齢、面積
など制限なく加入できます。

加入期間は

1年単位でいつからでもご希望の年
数を加入できます。

保険金が出るのは

契約された森林が火災、風害、水害、
雪害、干害、凍害などにより損害が
出たときに、森林所有者に保険金が支払われます。

★森林国営保険についてのご相談は
もよりの市町村、森林組合または県民局・支局森林課の窓口へどうぞ。

●岡山県農林水産部治山課 電話番号 086(224)2111(代表)
086(226)7455(直通)